

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和5年3月31日までです。

①研究課題名	スポーツ活動における言語活動の位置づけに関する研究
②対象者及び対象期間	2020年度後期に、鹿屋体育大学で「教育方法・技術」を履修した2～3年生が、授業の課題として提出した課題の文章をデータとして使用します。
③概要	本研究では、中学生・高校生のスポーツ活動において、言語の果たす役割を多角的に検討することを目的とする。特に、教員養成段階にある大学生が、指導者として、運動部活動に言語活動をどのように位置づけようと考えているのかを明らかにします。
④研究の目的・意義	中学生・高校生のスポーツ活動において、言語の果たす役割を多角的に検討することを目的とします。
⑤研究期間	2021年8月～2023年3月
⑥情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	論文等の執筆において、学生が提出した文章を質的データとして使用するため。
⑦利用または提供する情報の項目	2020年度後期に、「教育方法・技術」の授業の課題として提出した課題の文章をデータとして使用します。具体的な内容は、以下の通りです。 ・みなさんが運動部活動の指導者として、「言語活動の充実」を図るとしたら、どのような活動を取り入れますか。具体的な活動とともに、期待される教育効果について論じましょう。
⑧利用の範囲	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系 講師 栗山靖弘
⑨研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先）	鹿屋体育大学・スポーツ人文・応用社会科学系・講師・栗山靖弘 Tel : 0994-46-4963 E-mail : y-kuriyama@nifs-k.ac.jp
⑩事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 Tel : 0994-46-4878 E-mail : kokusai@nifs-k.ac.jp

以下は、過去に承認されたことがある場合

⑪承認番号	
⑫過去の研究課題名と研究責任者	